

## 要請番号 (JL55424B18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	D211 金属加工		個別	新規	2年	・2025/1・2025/2・ 2025/3・2026/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府

## 2) 配属機関名 (日本語)

科学・産業研究開発センター

## 3) 任地 (ハラレ州ハラレ市) JICA事務所の所在地 (ハラレ州ハラレ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、持続可能な発展のための技術的解決策を社会に提供することを目的として1993年に設立された大統領府直轄の研究開発機関。バイオテクノロジー、エネルギー、建築、金属工学、環境科学等12分野の研究開発部門のほか、研究開発成果を商用化するTechnology & Commercial Information Promotion System (TIPS)及びZimbabwe Technological Solutions (ZTS) Private Limitedという2つのビジネス・ユニットを有している。協力隊の受入実績はないが、訪日経験のあるスタッフが数名在籍している。過去に韓国との間で農業分野での協力実績有。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

隊員が配属される金属工学研究部門では、精錬/製錬や白金族金属(PGMs)、タンタル石、クロム鉱石、石炭等の選鉱に関する試験・研究、鉱業・金属業界への技術コンサルタントサービスや選鉱・精錬に関するトレーニングを実施している。またZTSの一部としてボールミル、ミルライナー、農機具や鉱業器具、重工業機械のスペア製造、金属熱処理等のビジネスも行っている。そのため、こうした分野に知見のある協力隊員を受け入れ、製品の質の向上・欠陥分析、製造オペレーションの効率性・生産性の向上、鑄造ビジネスの充実のための新たな合金や材質の開発等に取り組みたいと考えている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

現時点では以下の活動が想定されているが、最終的な活動内容については赴任後に関係者と対話し、状況に合わせて柔軟に対応する。

- 鑄造オペレーションの生産性、効率性向上のためのアドバイス。
- 欠陥製品の分析を含む品質向上や品質管理に関するアドバイス。
- 新たな合金や材質の開発等、鑄造ビジネスの充実に向けたサポート。
- 配属先関係者に対するトレーニング、また配属先が実施する外部への研修・トレーニング等のサポート。
- その他、配属先が必要とするサポート。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

誘導炉、焼鈍炉、スパーク放電発光分光分析装置などを備えた冶金研究室

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先長:男性、50代  
金属工学研究部門責任者:男性、40代、修士

同部門同僚:6名(女性2名、男性4名)、20～30代、学士・修士  
鑄造スタッフ等:約40名、20～60代  
[配属先FB](#)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

## 【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：(大卒) 備考：研究開発機関での活動

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：専門的な知識が必要

### 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(5～30℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

## 【特記事項】

全国的に電気は不安定であるがJICA事務所からポータブル電源を貸与可能  
[ジンバブエ情報サイト](#)